

# Chiba Weekly Report

## 2012

— 第33週 —

2012/8/13～8/19

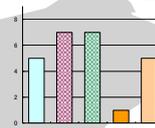
## 千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 ..... 2

**今週の注目疾患** ..... 3

マイコプラズマ肺炎 —かなり多い—

風しん —流行が続いている—



全数報告疾患集計表 ..... 6

定点報告（五類感染症）

**疾病別グラフ** ..... 7

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎  
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ  
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

**疾患別・保健所別・年齢階級別集計表** ..... 11

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎  
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ  
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図  
2012年 第33週

今週の患者発生は？(前週と比べて) 上段は定点当たり患者数  
下段は報告患者数

定点	疾 病 名	流行状況	コ メ ン ト	今週	1週前	2週前	3週前
小児科	RSウイルス感染症			0.15 18	0.25 28	0.17 23	0.14 18
	咽頭結膜熱			0.20 24	0.41 46	0.33 43	0.42 55
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			0.92 113	1.05 116	1.25 165	1.57 207
	感染性胃腸炎			1.86 229	2.68 297	2.78 367	3.37 445
	水痘			0.38 47	0.70 78	0.70 93	0.89 118
	手足口病			0.36 44	0.58 64	0.59 78	0.69 91
	伝染性紅斑			0.04 5	0.14 15	0.12 16	0.14 19
	突発性発しん			0.40 49	0.63 70	0.61 81	0.68 90
	百日咳		患者2人とも20歳以上。	0.02 2	0.02 2	0.03 4	0.02 3
	ヘルパンギーナ			0.99 122	3.06 340	4.53 598	5.77 761
	流行性耳下腺炎			0.20 24	0.25 28	0.40 53	0.32 42
	インフルエンザ	インフルエンザ		0.02 3	0.02 3	0.02 4	0.01 3
眼科	急性出血性結膜炎			0.03 1	0.03 1	0.03 1	0.03 1
	流行性角結膜炎		山武(6.0)が多い。	0.77 23	0.34 10	0.61 20	0.49 17
基幹病院	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.78 7	0.00 0	0.22 2	0.11 1
	細菌性髄膜炎			0.11 1	0.00 0	0.11 1	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎		【今週の注目疾患】	2.33 21	0.67 6	1.33 12	1.67 15
	無菌性髄膜炎			0.11 1	0.11 1	0.00 0	0.00 0
全数	風しん	週別報告数 (診断日)	【今週の注目疾患】	10	6	7	9
	麻疹	週別報告数 (診断日)	千葉市43歳男性	1	0	1	0

備考 増加 やや増加 変化なし やや減少 減少  
— 患者報告なし

今週の報告定点数 小児科定点 123 インフルエンザ定点 196  
眼科定点 30 基幹病院定点 9

「定点当りの患者数」とは報告患者数/報告定点数。  
「流行中」とは報告定点当りの患者数が設定値を2週連続して超えた場合に2週目より表示。  
※全数の報告患者数の項目は、診断日と報告日が異なるため、数字が変動することがあります。

### 【今週の注目疾患】

#### マイコプラズマ肺炎 ーかなり多いー

今週定点当たり報告数が2.33となり多く、過去10年の平均+2SDを遙かに超えかなり多い。男女別に有意差はない。年齢群別では5～9歳が43%、10～14歳が23%、0～4歳が22%で、0～14歳で88%を占める。基幹定点把握疾患のため、地域別の解析は一概にいえないが、君津から千葉市地域で多いことが伺える。

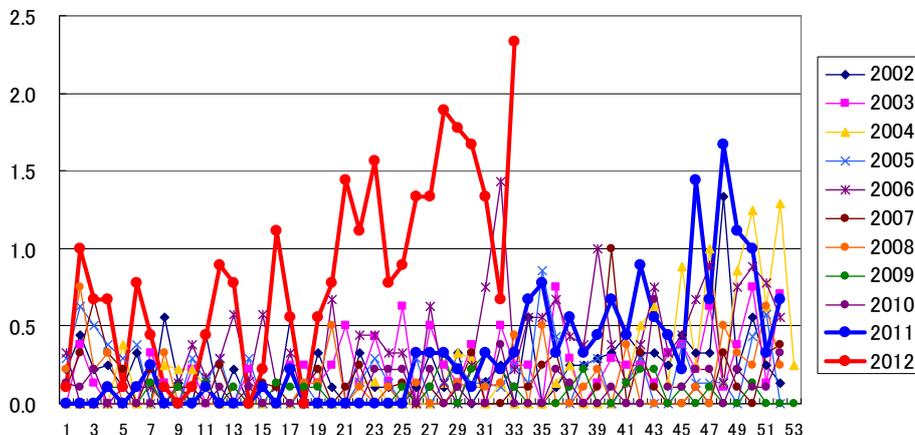
昨年からの全国的な流行が続いており、国立感染症情報センターIDWRの第31週で「過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では群馬(4.88)、栃木(4.29)、青森(2.50)が多い。」としている。

➡マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) を病原体とする呼吸器感染症である。感染経路としては、飛沫感染による経気道感染や、接触感染によって伝播すると言われている。潜伏期間は2～3週間とインフルエンザやRSウイルス感染症等の他の小児を中心に大きく流行する呼吸器疾患と比べて長く、初発症状は発熱、全身倦怠、頭痛などである。本症の特徴的な症状である咳は、初発症状発現後3～5日より始まることが多く、乾性の咳が経過に従って徐々に増強し、解熱後も長期にわたって(3～4週間)持続する。かつては「異型肺炎」として、肺炎にしては元気で一般状態も悪くないことが特徴であるとされてきたが、重症肺炎となることもあり、胸水が貯留することもそれほど珍しくはない。

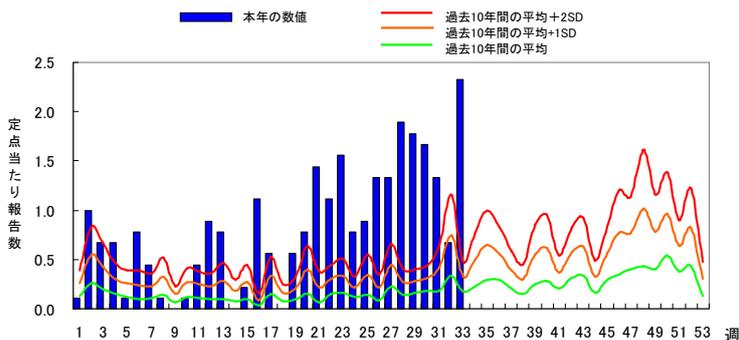
治療は抗菌薬投与による原因療法が基本であるが、*Mycoplasma pneumoniae* は細胞壁を持たないために、β-ラクタム系抗菌薬には感受性はない。これまでは蛋白合成阻害薬であるマクロライド系(エリスロマイシン、クラリスロマイシン等)が第1選択薬とされてきたが、以前よりマクロライド系抗菌薬に耐性を有する耐性株が存在することが明らかとなっており、近年その耐性株の割合が増加しつつあるとの指摘もあり、特に小児科の臨床現場に対する影響が懸念される。

(➡以降は国立感染症情報センターIDWRより抜粋)

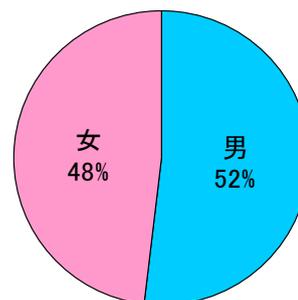
マイコプラズマ肺炎 年別・週別発生状況(2002～2012年第33週)

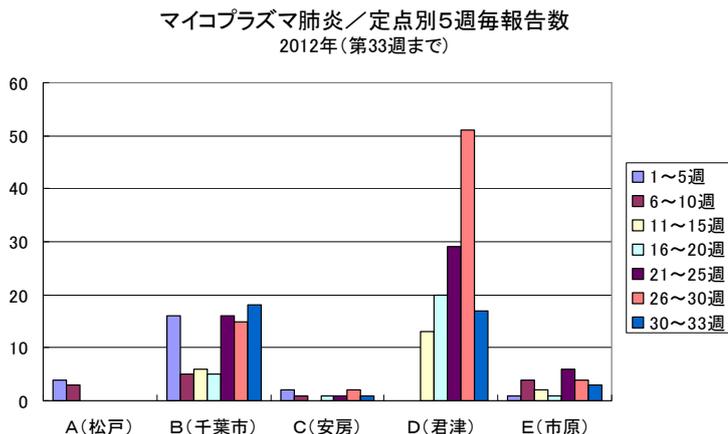
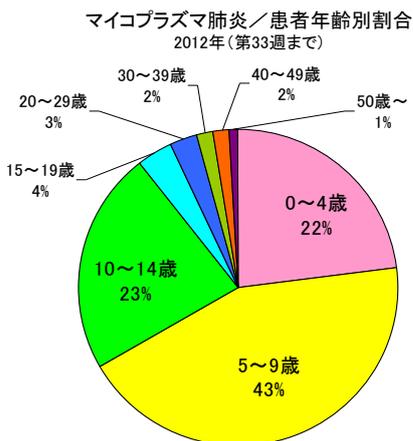


マイコプラズマ肺炎/過去10年間との週別比較



マイコプラズマ肺炎/男女別報告数  
2012年(第33週まで)



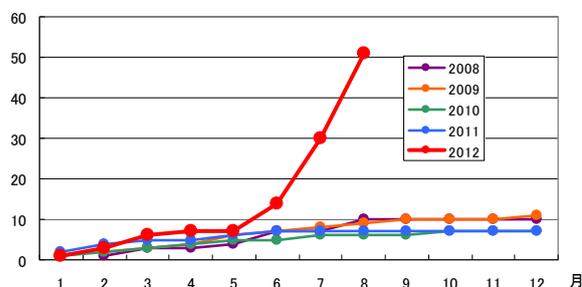


風しん ー流行が続いているー

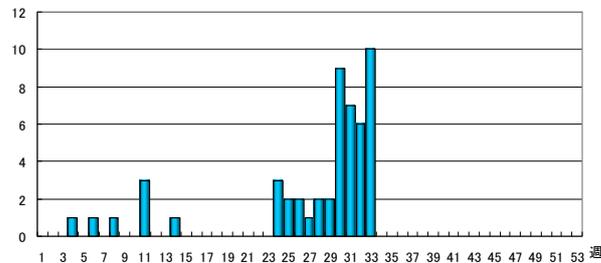
今週の報告数は10例となった。今年の累計数をみると5月に7例、6月に14例、7月に30例と増加し、8月では今週時点で既に51例に上っている。男女別では男性が4分の3を占める。年齢群別では20代が最も多く28%を占め、次いで30代が20%、40代が16%で、10代と10歳未満がそれぞれ14%である。

地域別では市川が最も多く16例の報告がある。次いで習志野、千葉市がそれぞれ7例、柏市が5例となっている。

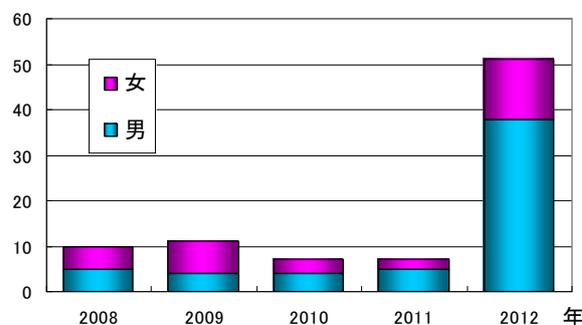
風しん／月別累計報告数(2008年～2012年8月)



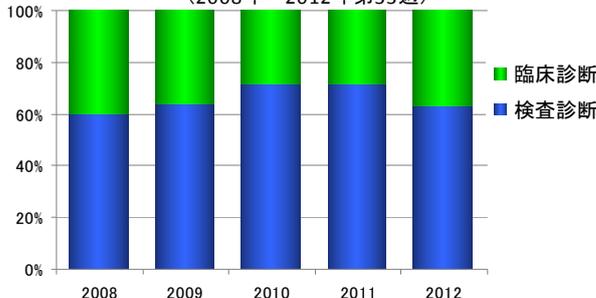
風しん／週別報告数2012年(第33週まで)



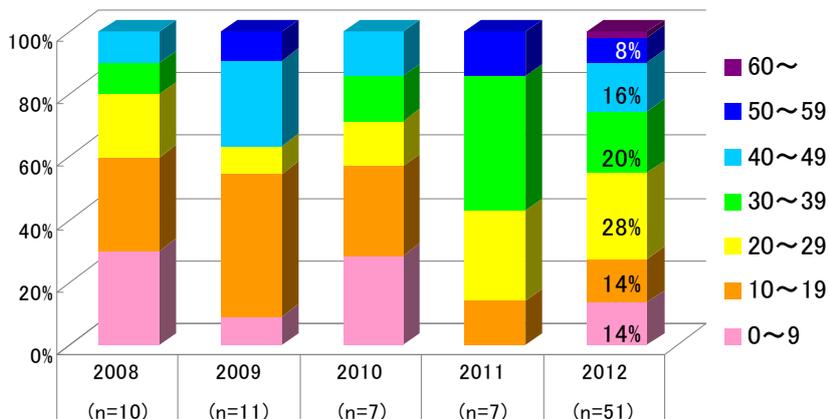
風しん／男女別報告数(2008年～2012年第33週)



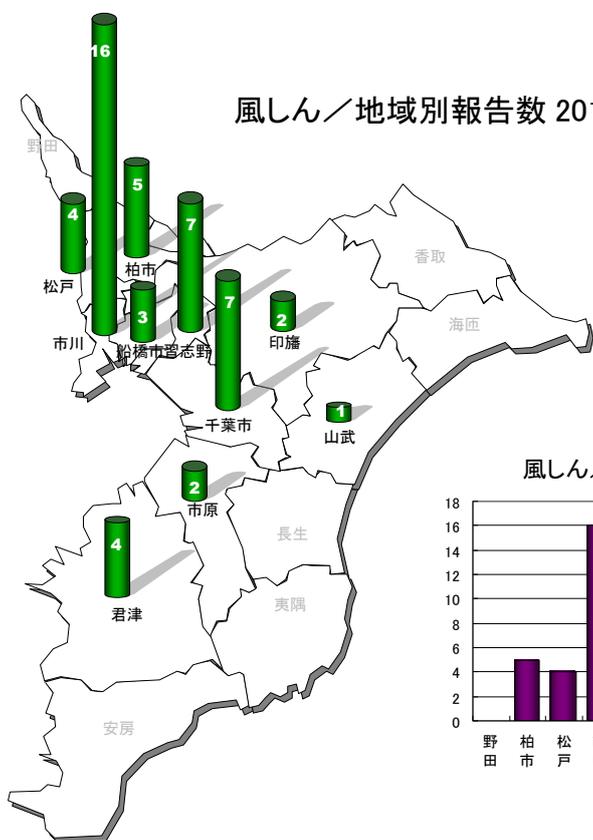
風しん／年別病型別報告数割合  
(2008年～2012年第33週)



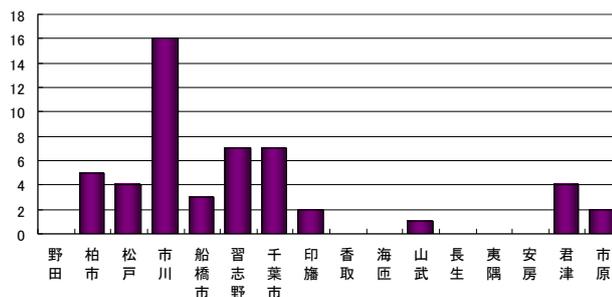
### 風しん／年別・患者年齢群別報告数 (2008年～2012年第33週)



### 風しん／地域別報告数 2012年(第33週まで)

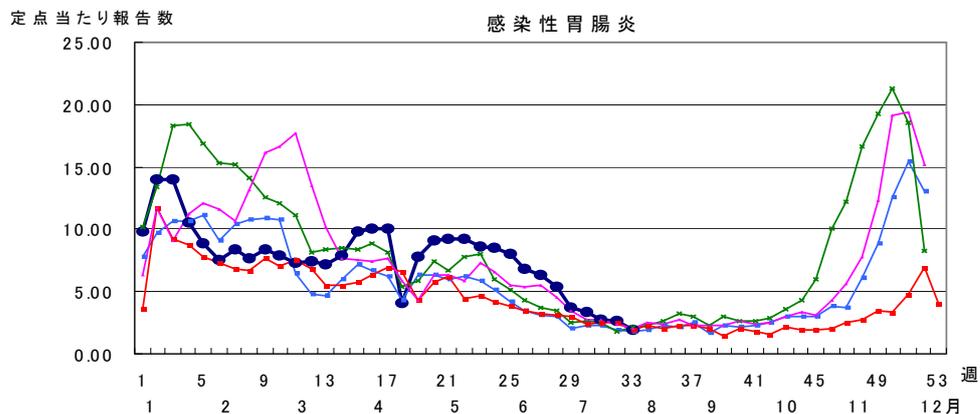
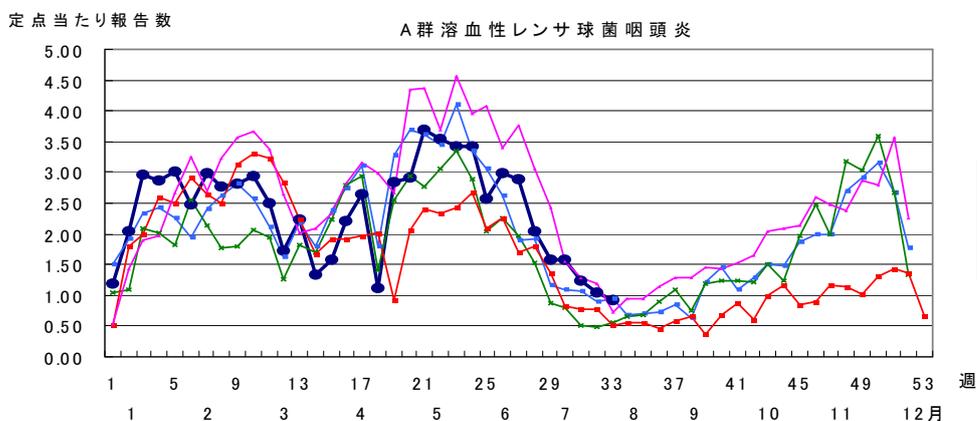
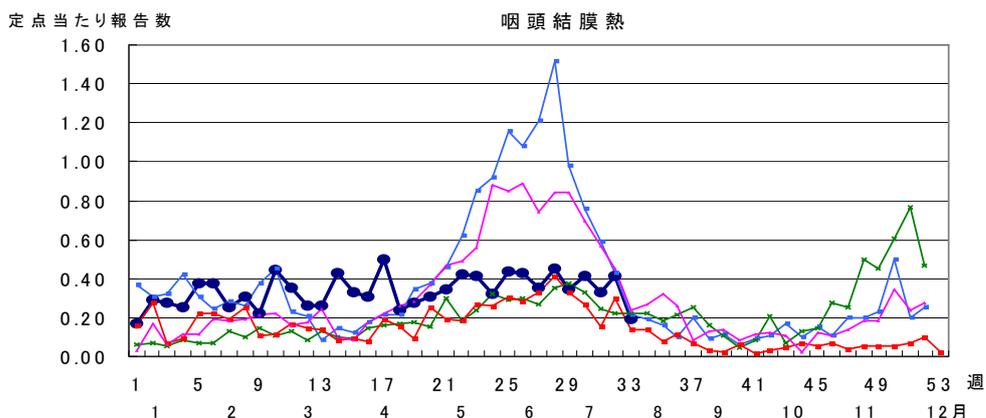
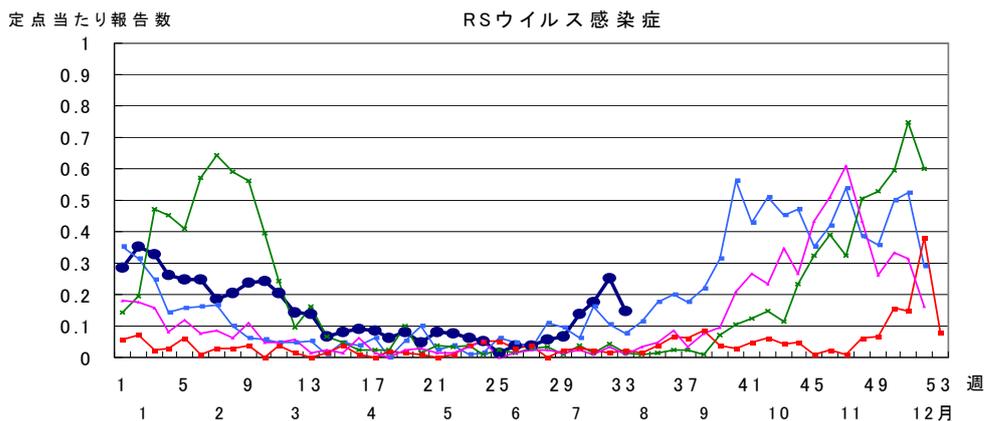


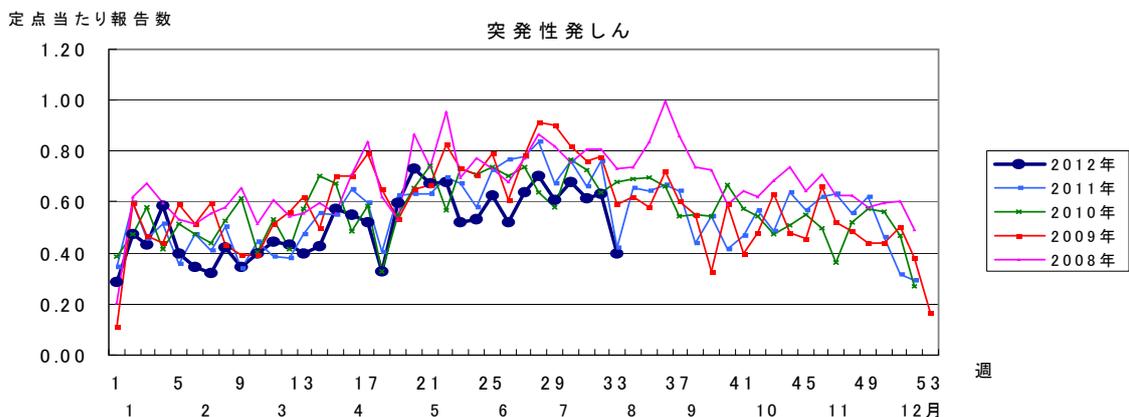
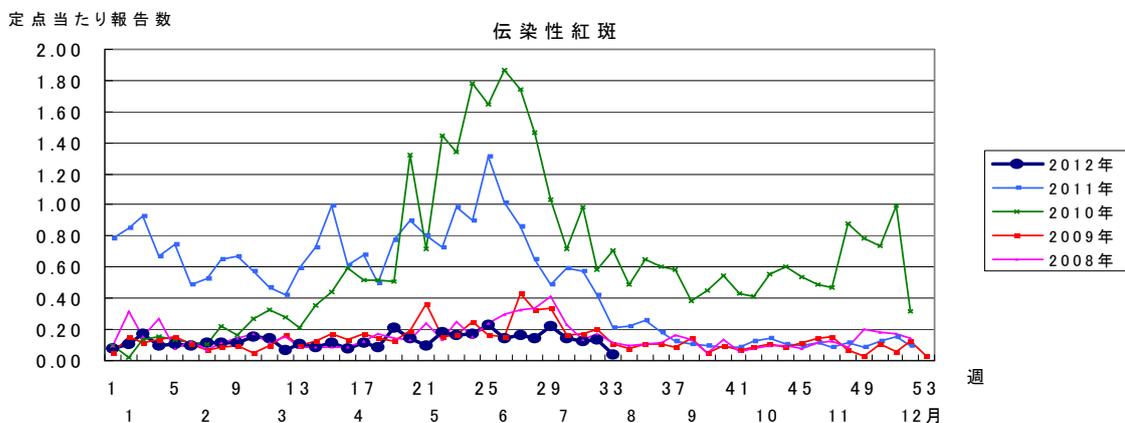
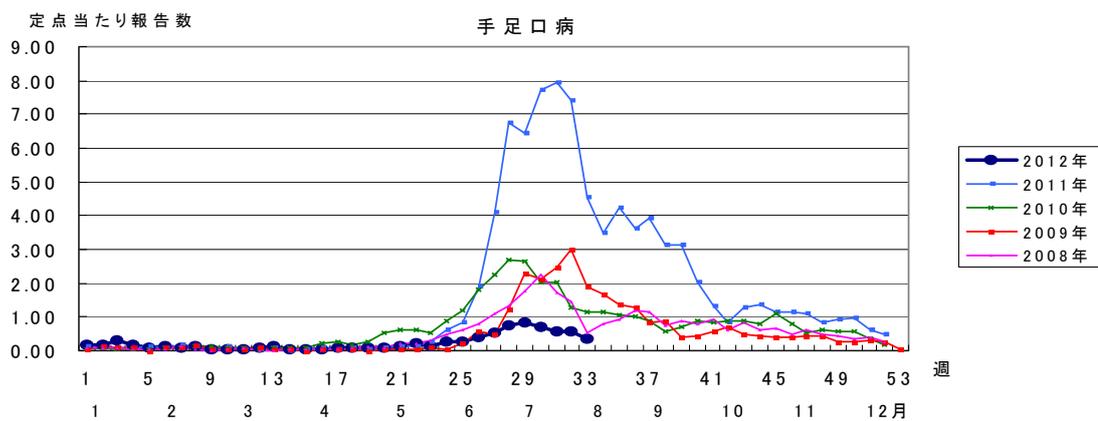
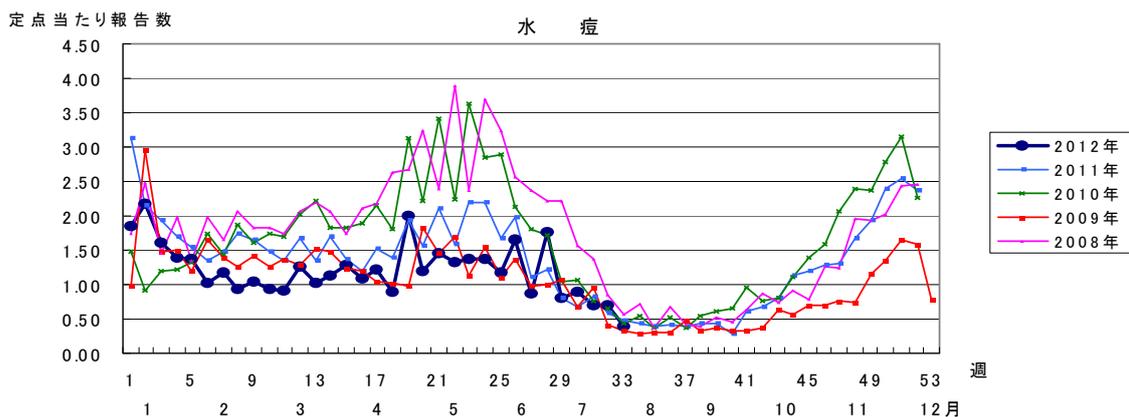
### 風しん／地域別報告数2012年(第33週まで)

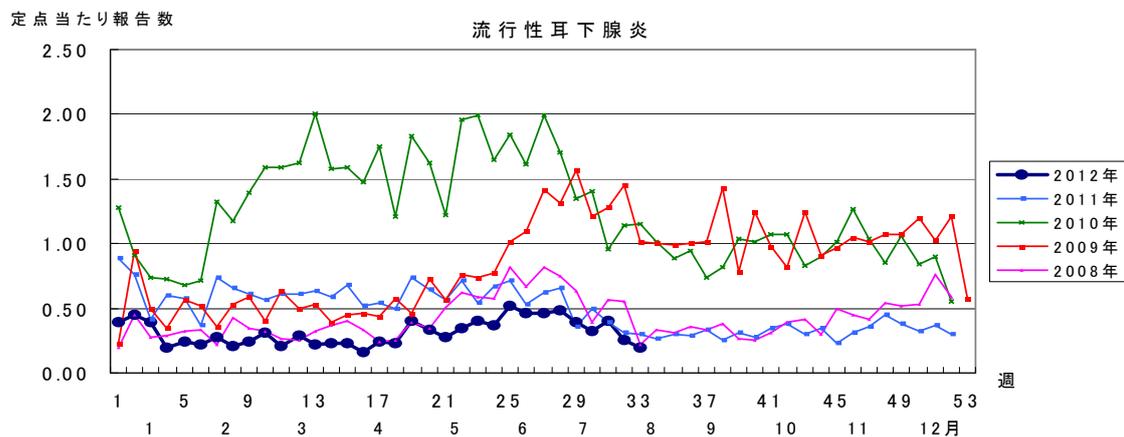
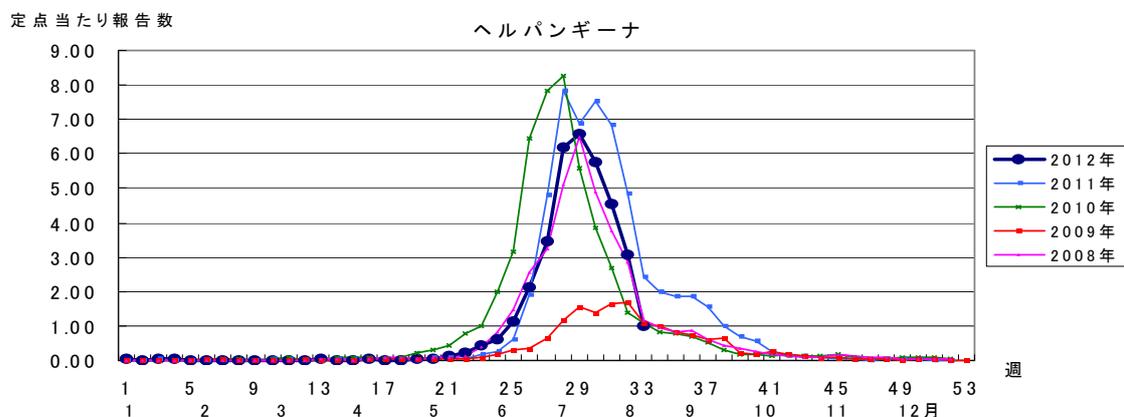
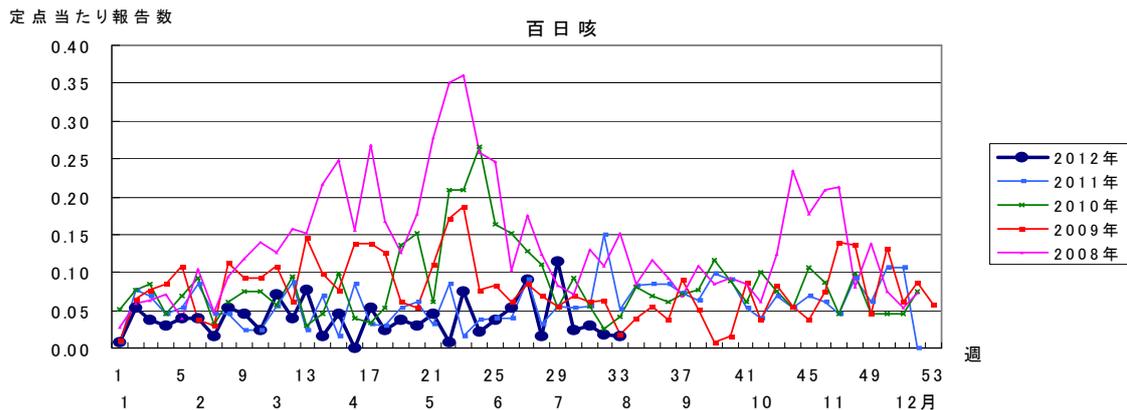


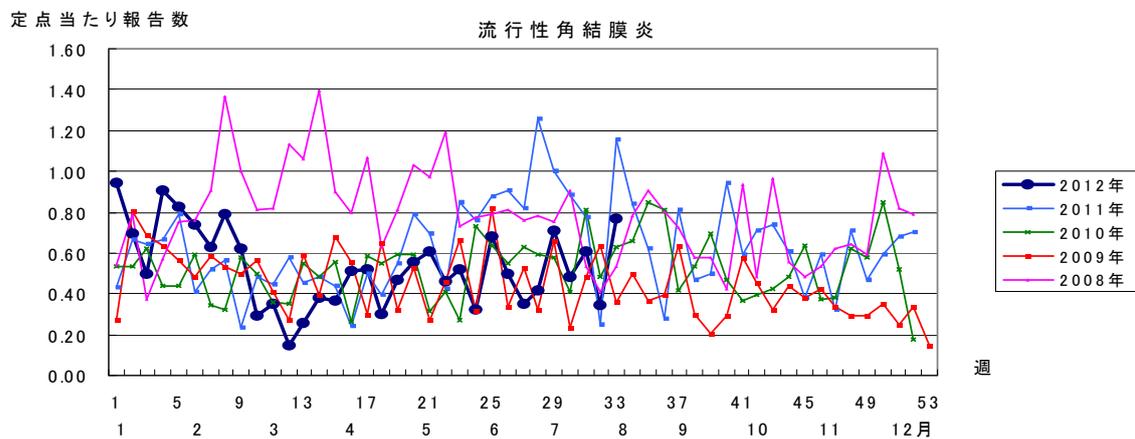
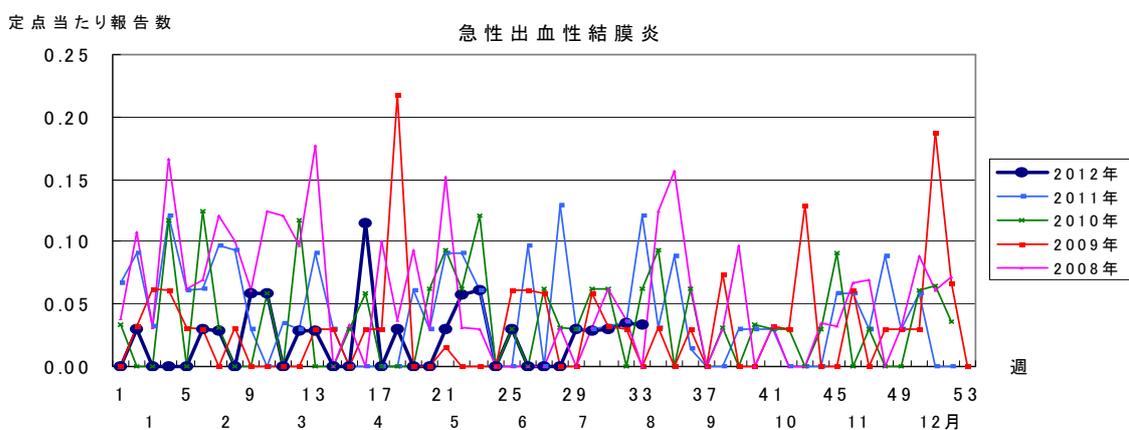
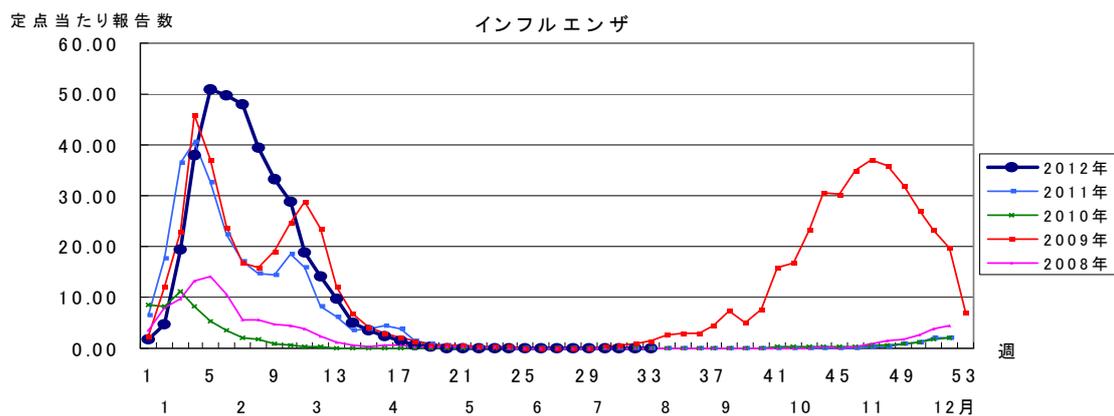
## 第33週全数報告疾患集計表

一類感染症	今週	累計(年)	二類感染症	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	急性灰白髄炎	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	結核	1	856
痘そう	0	0	ジフテリア	0	0
南米出血熱	0	0	重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る)	0	0
ペスト	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0
マールブルグ病	0	0			
ラッサ熱	0	0			
三類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	炭疽	0	0
細菌性赤痢	0	5	チクングニア熱	0	2
腸管出血性大腸菌感染症	3	59	つつが虫病	0	10
腸チフス	0	0	デング熱	1	7
パラチフス	0	0	東部ウマ脳炎	0	0
			鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	0	0
四類感染症(その1)	今週	累計(年)	ニパウイルス感染症	0	0
E型肝炎	0	2	日本紅斑熱	0	3
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0	日本脳炎	0	0
A型肝炎	0	12	ハンタウイルス肺症候群	0	0
エキノкокクス症	0	0	Bウイルス病	0	0
黄熱	0	0	鼻疽	0	0
オウム病	0	0	ブルセラ症	0	0
オムスク出血熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
回帰熱	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0
キャサナル森林病	0	0	発しんチフス	0	0
Q熱	0	0	ポツリヌス症	0	0
狂犬病	0	0	マラリア	0	0
コクシジオイデス症	0	0	野兔病	0	0
サル痘	0	0	ライム病	0	0
腎症候性出血熱	0	0	リッサウイルス感染症	0	0
西部ウマ脳炎	0	0	リフトバレー熱	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0	類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	1	15
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
五類感染症(全数)その1	今週	累計(年)	五類感染症(全数)その2	今週	累計(年)
アメーバ赤痢	0	30	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	3	先天性風しん症候群	0	0
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	41	梅毒	0	16
クリプトスポリジウム症	0	0	破傷風	0	3
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	4
後天性免疫不全症候群	0	27	風しん	10	51
ジアルジア症	0	0	麻しん	1	16
			新型インフルエンザ等感染症	今週	累計(年)
			新型インフルエンザ	.	.









2012年 第33週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)													No.1			
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合
小児科定点数		4	9	16	7	10	10	13	16	2	4	6	4	3	4	8	7	123
RSウイルス感染症	～5ヶ月			1		3		1										5
	～11ヶ月					2		1	1				1					5
	1歳		1			5			2									8
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計			1	1		10		2	3				1					18
咽頭結膜熱	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳		1				1		2				1					5
	2歳			1			1											2
	3歳			1			1											2
	4歳			1		2	1											4
	5歳		1				1		1									3
	6歳						1		2									3
	7歳					1				1								2
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳		1														1	2	
15～19歳																		
20歳以上								1										1
合計			3	3		3	6		6	1			1			1		24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月								1									1
	～11ヶ月																	1
	1歳		1	1				1	2				2					7
	2歳		1	1			2	1	2				1	1				9
	3歳			2					3							1	1	7
	4歳		2		1		1	1	1		1		1					8
	5歳			4		1	2	3	3							1	2	16
	6歳		1	1	1				2	1								7
	7歳		3			1	1	1	1									8
	8歳			2		4				1	1							8
	9歳		2	5		1		1		1				1				11
10～14歳			2			2		5								1	10	
15～19歳								2									2	
20歳以上	1	1	3	3	1			3	1			3				2	18	
合計	1	12	21	5	8	8	8	25	4	2		7	2		2	8	113	
感染性胃腸炎	～5ヶ月			1				1			1							3
	～11ヶ月		2	6			2	4	5		1	1	1					22
	1歳	1	3	5	3	5	4	10	5		3	1	1		1	2		44
	2歳		1	2	2			1	7		4					2	2	21
	3歳		2		1	4	1	2	6		2					2	1	21
	4歳		2	2			2	5	2		3					1	1	18
	5歳		1					3	4		3	1						12
	6歳							4	4							1	1	10
	7歳	1		1				3	3			1					2	11
	8歳								1		1				1			3
	9歳			1				1	4			1						7
10～14歳		2	2	2			2	5		1	1	1				1	17	
15～19歳		1						4			1	1					7	
20歳以上	1	2	1	1			3	15	3	1	3					3	33	
合計	3	16	21	9	9	9	39	65	3	20	10	4		3	8	10	229	

2012年 第33週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)													No.2			
		野田	柏市	松戸	市川	船橋	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	9	16	7	10	10	13	16	2	4	6	4	3	4	8	7	123
水痘	～5ヶ月								1									1
	～11ヶ月								1		1							2
	1歳		1	2			1	1								1		6
	2歳			2	1		1	1	3		1							9
	3歳	1	1	1		1			3									7
	4歳				2	1	1		2		2		1		1			10
	5歳					1	1	2	3								2	9
	6歳			1														1
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳			1					1									2
	15～19歳																	
20歳以上																		
合計		1	4	6	2	3	4	5	13		4		1		1	3		47
手足口病	～5ヶ月																	
	～11ヶ月				1		1											2
	1歳					2	1	1	1							4		9
	2歳			1			1	1					1					4
	3歳		2	1	1		3	1	1				1					10
	4歳	1				1	1				1	1				1	1	7
	5歳		1						1			1				3		6
	6歳					1										1		2
	7歳										1							1
	8歳																	
	9歳			1														1
	10～14歳			1														1
	15～19歳																	
20歳以上	1																	1
合計		2	3	4	2	4	7	3	3		2	2		2		9	1	44
伝染性紅斑	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳							1									1	2
	6歳				1						1							2
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳								1									1
	15～19歳																	
20歳以上																		
合計				1				2		1					1		5	
突発性発疹	～5ヶ月																	
	～11ヶ月			4	1	1		6	2		2					1		17
	1歳		2	1	2	4	1	4	3				3		2			22
	2歳			3		1		1	1		1						1	8
	3歳					1												1
	4歳												1					1
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
20歳以上																		
合計		2	8	3	7	1	11	6		3			4		3	1	49	

2012年 第33週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)														No.3			
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	7	10	10	13	16	2	4	6	4	3	4	8	7	123	
百日咳	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上													1				1	2	
合計													1				1	2	
ヘルパンギーナ	～5ヶ月					2												2	
	～11ヶ月					1			1				1			1	1	11	
	1歳		1	5		5	3	7	2				1			1	1	25	
	2歳	1	5	1	1	2	3	1	4		1	2	1	2		2	3	29	
	3歳			5			5	3				1	1					15	
	4歳			2			3	2	1			1		2			2	13	
	5歳		1				2	1					1			1	1	7	
	6歳			1				2	1									5	
	7歳								2									1	3
	8歳																		
	9歳						1			1					1				3
10～14歳				1		2	1		1									5	
15～19歳																			
20歳以上					1	2	1											4	
合計		1	9	17	2	11	21	18	11	2	1	4	4	7		5	9	122	
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳					1												1	
	2歳			3														3	
	3歳			1			1								1			3	
	4歳											2						2	
	5歳						1					1	1				1	4	
	6歳																1	1	
	7歳			1		2				1								4	
	8歳					2												2	
	9歳			1		1												2	
10～14歳						1											1		
15～19歳			1														1		
20歳以上																			
合計			7		6	3			1		3	1	1			2	24		

2012年 第33週		保健所別、年齢層別報告患者数(男女合計)														No.4				
		野田	柏市	松戸	市川	船橋	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計		
インフル定点数		7	14	23	12	16	16	21	24	4	7	9	7	5	7	13	11	196		
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																			
	1歳																			
	2歳																			
	3歳																			
	4歳																			
	5歳																			
	6歳																			
	7歳													1					1	
	8歳																			
	9歳																			
	10～14歳														1					1
	15～19歳																			
	20～29歳																			
30～39歳																				
40～49歳																				
50～59歳															1				1	
60～69歳																				
70～79歳																				
80歳以上																				
合計													2	1					3	
眼科定点数		1	2	4	1	3	3	4	4		1	1	1		1	2	2	30		
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																			
	1歳																			
	2歳																			
	3歳																			
	4歳																			
	5歳																			
	6歳																			
	7歳																			
	8歳																			
	9歳																			
	10～14歳																			
	15～19歳																			
	20～29歳																			
30～39歳																				
40～49歳																				
50～59歳																				
60～69歳																				
70歳以上				1															1	
合計				1															1	
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																			
	1歳																			
	2歳			1																1
	3歳																			
	4歳											1								1
	5歳																			
	6歳												1							1
	7歳							1												1
	8歳									1										1
	9歳																			
	10～14歳								1											1
	15～19歳																			
	20～29歳									1		2								3
30～39歳									1	2		1					1		5	
40～49歳				1			1	2				2							6	
50～59歳								1											1	
60～69歳													1						1	
70歳以上																			1	
合計				2			4	5	3		2	6					1		23	

- ※ 定点報告(週報)疾患集計表(疾患別・保健所別・年齢層別)のうち、男合計及び女合計の各表は、当「千葉県の感染症情報」のホームページで御覧ください。

URL. <http://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

- ※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所のホームページで御覧ください。

URL. <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2012年 第33週

発行 千葉県衛生研究所  
千葉県健康福祉部  
千葉県医師会  
事務局 千葉県衛生研究所感染症学研究室内  
千葉県感染症情報センター  
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2  
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染症学研究室内千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。